

木村謹治 きむら けんぢ ドイツ文學者、文學博士。明治二十一年一月二十日秋田  
 縣生れ、昭和二十二年一月二十日歿（八六―一九四）。第一高等學校を  
 經て、大正二年東京帝國大學文科大學獨文科卒。四高教授りりち、九  
 年ドイツ留學、十二年東京帝國大學助教授、昭和七年教授。  
 著譯書 『世界文學講座・七一獨逸文學篇上卷』（合著、昭和五年）二月  
 十日新潮社）、『マイヤー・ヘルステル作『思ひ出』（譯、昭和七年十一  
 月）千五百春陽堂『世界名作文庫』、同日『春陽堂文庫』（）、『ゲー  
 テ・シルレル』（昭和十一年二月）千五百岩波書店『大教育文庫』（）、  
 『日本精神と獨逸文化』（昭和十五年十一月）千五百弘文堂書房）、  
 『ウル・マイステル研究』（昭和十六年二月）千五百弘文堂書房）、『ゲ  
 ーテ隨筆記―フオン・シユラー翰長手記』（譯、昭和二十一年四月十五  
 日櫻井書店）、『學とこころの文學』（昭和二十二年九月十五日弘文堂  
 書房『教養文庫』）、『マイステル研究序説』（昭和二十二年七月十  
 五日弘文堂書房）等。  
 文獻、木村謹治先生を記念する會編『樵の木―木村謹治先生の思ひ  
 出』（昭和二十五年十一月十九日都立會堂出版有限公司）等。

